

平成31年度（2019年度） 上益城教育事務所 取組の方向

創造的な復興を目指し、人間尊重の精神を基底として、教職員一人一人の基本的資質と専門性を高め、「郷土に誇りを持ち、夢の実現を目指す熊本の人づくり」の理念に基づき、生きる力をはぐくむ教育を推進する。

育成したい資質・能力を明確にし、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指す学校指導體制の構築を推進する。

【取組の重点】

- 1 「確かな学力」の育成 2 いじめ・不登校対策の徹底 3 教育活動全体を通じた体力向上

「確かな学力」の育成	「豊かな心」の育成	「健やかな体」の育成
1 検証改善サイクルを生かした授業改善 (1) 課題改善プランの活用及び共通実践事項の設定と徹底 (2) 「分かる・できる」「楽しい」授業の推進 (3) 個に応じた指導の充実 (4) 中学生の外部検定試験へのチャレンジに向けた指導・支援の充実 (5) 学校図書館の整備充実と計画的活用 2 補充的な学習の計画的な実施 (1) 国や県の学力調査問題等の活用 3 家庭における学習習慣の確立 (1) 家庭学習の量と質の向上 (2) 自ら学ぶ意欲を高めるための家庭との連携 (3) 読書活動の充実	1 道徳性の育成 (1) 「特別の教科 道徳」の趣旨・内容を踏まえた指導方法や評価方法の工夫改善 (2) 「熊本の心」等の効果的な活用と家庭・地域との連携 2 いじめ・不登校対策の徹底 (1) 「心の居場所」としての学校・学級づくり (2) 児童生徒の自主的活動の充実 (3) 児童生徒一人一人のリスク管理 (4) 専門家や関係機関等との連携強化 3 環境教育の推進 (1) 教科等横断的な視点からの環境に関する学習の充実 (2) 学校版環境ISO、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」の一層の充実	1 教育活動全体を通じた体力向上 (1) 目標を設定した学校総体としての取組 (2) 新学習指導要領に基づく授業の工夫・改善 2 健康課題の解決に向けた取組の充実 (1) 自校の健康課題を解決するための学校保健委員会の充実 3 学校安全の充実 (1) 安全教育の一層の充実と安全管理の徹底 4 学校給食運営管理の充実と食育の推進 (1) 衛生管理及びアレルギー疾患対応の徹底 (2) 家庭と連携した食育（朝食摂食率向上）の推進

人権教育の推進

- 1 就学前・学校教育の充実 ～人権尊重の精神に立った学校（園）づくり～**
 (1) 推進体制の機能強化と研修の充実
 ア 基本的認識を深め、実践的指導力を高める計画的な研修とOJTの充実
 イ 人権問題やいじめ問題の解決に向けた、教育の果たす役割と職責の重要性の自覚と人権尊重の理念についての理解、体得、実践
 (2) 指導方法等の工夫・改善
 ア 言語環境をはじめ人権尊重の精神がみなぎる環境づくり
 イ 人権が尊重される学習活動づくりや人間関係づくり
 ウ 「確かな学力」の育成と進路指導の充実とともに情報の積極的な発信
2 社会教育の充実 ～人権尊重のまちづくり～
 学校・家庭・地域の連携・協働をととした研修機会の確保と効果的な手法の工夫・改善

特別支援教育の推進

- 1 特別な教育的支援を必要とする児童生徒の教育的ニーズに応じた指導・支援の徹底**
2 個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成と活用による切れ目ない支援体制の構築
3 主体的・対話的で深い学びとユニバーサルデザインの視点に基づいた授業の工夫改善

学級経営の充実・学習環境の整備

信頼される学校づくり

- 1 地域とともにある学校づくりと学校改革の推進**
 (1) 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
 (2) 学校評価を生かした校務改革・授業改革の推進
2 幼・保等、小、中連携活動の推進
 (1) 発達や学びの連続性を踏まえたスタートカリキュラムの見直し・活用と、連携カリキュラムを活用した具体的な取組の充実
 (2) 就学前教育における指導・援助方法の工夫改善
3 不祥事防止の徹底
 ボトムアップ型の不祥事防止の取組の推進
4 学校防災体制の強化
 家庭・地域や関係機関等との連携推進

生涯学習の推進

- 1 家庭教育支援の充実**
 (1) 「くまもと家庭教育支援条例」に基づく、「親の学び」の開催等
 (2) 「第四次肥後っ子いきいき読書プラン」に基づく読書活動の推進
2 地域の教育力の向上
 学校・地域が双方向で連携・協働する地域学校協働活動の推進
3 体験活動の推進
 青少年教育施設等を活用した多彩な体験活動の推進
4 生涯スポーツの振興
 「熊本県スポーツ推進計画」に基づく、「する・みる・ささえる」スポーツ環境づくりの推進